

住宅団地活性化 シンポジウム

高度経済成長期に一戸建ての夢とともに相次いで生まれた団地。戦後の地方都市の発展は団地の開発を原動力としてきました。あれから半世紀近く。住民の高齢化は進み、人と人のつながりは希薄になるなど多くの問題が浮き彫りになっています。高齢者にとって暮らしやすく、若い人たちも引き付ける街としなければ都市の将来は見通せません。未来に向けて「住み継ぐまち」にするにはどうすればいいのか。専門家や団地住民らによる「住宅団地活性化シンポジウム」を開催し、基調講演や活動報告、パネルディスカッションなどを通して住民と行政が一体となって活力ある団地を取り戻すための道筋を探りたいと思います。

平成25年 **10月5日(土)** 13:30~17:00
(13:00開場)

平和記念資料館東館 地下1階メモリアルホール
(広島市中区中島町1-2)

13:30 開会／主催者あいさつ

13:40 基調講演「住み続けたい地域づくりをめざして」
佐藤 快信(長崎ウエスレヤン大学現代社会学部長)

14:20 第1部 活動報告
「富士見が丘団地の取り組み」
佐々倉 幸義(大分市富士見が丘連合自治会長)

「団地取材班からの報告」
野田 華奈子(中国新聞社記者)

15:10 休憩

15:20 第2部 パネルディスカッション
「広島市の住宅団地の活性化に向けて」
コーディネーター 間野 博(県立広島大学名誉教授)
パネリスト 佐藤 快信
林 裕(広島市毘沙門台学区社会福祉協議会事務局長)
松井 一實(広島市長)
野田華奈子

17:00 閉会

入場
無料

要事前申込
先着300人

基調講演



佐藤 快信 氏

(長崎ウエスレヤン大学現代社会学部長)

[交通案内] JR広島駅南口から
◎バス / 広島バス吉島方面行「平和記念公園」下車
◎市内電車 / 紙屋町經由広島港(宇品港)行「袋町」下車
宮島行または江波行「原爆ドーム前」下車
◎駐車場 / 駐車場は用意していません。
近隣の有料駐車場をご利用ください。



主催 / 広島市、中国新聞社

申込方法

住所、名前を記入し、はがき、ファクス、Eメールのいずれかでお申し込みください。
定員に達した場合は、受付を終了します。

◎〒730-0854広島市中区土橋町7番1号 中国新聞企画サービス「団地シンポ」係
◎ファクス / 082-294-0804 ◎Eメール / event4@c-kikaku.co.jp

問い合わせ / 中国新聞企画サービス
「団地シンポ」係
TEL082-236-2244

申込書

名前

住所

〒